



# 中央区

※保健だよりは毎月15日号に掲載しています。

**人口**  
182,114人  
(前月比165人増)  
男 81,195人 女 100,919人

**世帯数**  
109,763世帯  
(前月比39世帯増)  
(平成23年12月1日現在推計)

**中央区役所**  
〒810-8622 中央区大名二丁目5-31  
区役所電話番号案内  
TEL 714-2131  
区ホームページ  
http://www.city.fukuoka.lg.jp/chuo/

期=日時、期間 所=場所 対=対象 定=定員 料=料金、費用 持=持参 託=託児 申=申し込み 問=問合せ ☎=電話 F=ファクス HP=ホームページ ✉=メール

## 体験☆バランスボール教室

バランスボールを使った運動の基本的な技術を学びます。期2月9日～3月8日の毎週木曜日。午後1時半～3時 所中央体育館(〒810-0042赤坂二丁目5-5 ☎741-0301 F741-0617) 対18歳以上のバランスボール初心者 定25人 料2,600円 申往復はがきに教室名、住所(郵便番号)、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号を書いて1月20日(必着)までに同体育館へ。申し込み多数のときは抽選します。



参加しませんか

## 普通救命講習

救命に必要な心肺蘇生法やAED(自動体外式除細動器)の使用方法、止血方法などを学びます。期1月11日(水)、2月9日(木)の午前9時半～午後0時半 所中央消防署3階講堂 対市内に住むか、通勤・通学する人 定各30人 料無料 申電話で中央消防署警備課(☎524-1501 F526-3079)へ。

## 平成24年福岡県警察年頭視閲

福岡県警察は、県民の安全安心を守るという強い決意を披露する年頭視閲を行います。警察部隊の行進や車両行進の他、白バイやパトカーの体験乗車会なども行います。期1月6日(金)午前10時～正午 所雁の楽レクリエーションセンター駐車場(東区奈多1302-53) 料無料 申中央警察署総務第一課教養係(☎F共に734-0110)

※荒天時等は中止になります。また、駐車台数に限りがあります。公共交通機関でご来場ください。

## 確定申告相談のお知らせ

平成23年分の所得税や贈与税などの確定申告の受け付け・相談を行います。期2月1日(水)～3月15日(木)。午前9時～午後4時(2月19日(日)、26日(日)を除き、土日祝日休み)。所西鉄ホール(天神二丁目ソラリアステージビル6階) 申福岡税務署(☎771-1151)

※上記期間中は、福岡税務署内での確定申告相談は行いませんのでご注意ください。

## 区高齢者ダーツ大会

高齢者間の親睦を深めようと、12月2日に中央体育館で、区内の高齢者118人がダーツ(カウント・アップ方式)の腕を競いました。結果は下記の通りです(敬称略、かっこ内は在住校区)。  
Aコート:【優勝】川上久(平尾)【2位】森カツ子(福浜)【3位】池辺芳正(当仁)  
Bコート:【優勝】梶原ヒロ子(平尾)【2位】福島保子(福浜)【3位】田中猪一郎(笹丘)  
申区老人クラブ連合会事務局(☎718-1140 F771-4955)

## みんなの掲示板 五棋の会

平成将棋やどうぶつ将棋、韓国将棋など、世界の珍しい将棋を楽しめます。展示や解説も行います。期1月28日(土)午後1時～7時 所NPO・ボランティア交流センターあすみん(大名二丁目6-46) 料ゲーム参加料大人500円、女性・高校生以下300円。見学無料。申同会・泉水(いずみ)(☎090-6632-3917)



参加した子どもにアドバイスをする岡田さん

「約1時間半をかけて作った作品を手にした子どもたちは「すごく楽しかった」「細かい作業が難しかったけど完成して本当によろしい」「家に飾って家族に見せたい」と話し、会場は笑顔で溢れていました。同公民館は、これまでも竹馬づくりやエコキャンドルづくりなど、さまざまなモノづくりの場を校区的子どもたちに提供しています。山部政昭館長(ひは)は、「子どもたちが作る喜び、作る楽しさを感じてくれれば、意欲が高まり想像力も育まれます。これからも地域と協力しながら子どもたちが楽しくモノづくりをする場を提供していきたい」と話していました。

## モノづくりは心づくり

### 「干支の和紙人形づくり講習会」

南当仁

平成24年のえと「辰」の和紙人形を作る講習会が、11月26日に南当仁公民館で行われました。南当仁校区の小学生25人が参加したこの講習会は、子どもたちにモノを作る喜びを通して健康やかに成長してもらおうと同公民館が企画しました。講師は、同公民館のサー



頑張って作りました!

## 福岡城と鴻臚館を学ぶフォーラム

「福岡城・鴻臚館の将来を市民と考える実行委員会」主催のフォーラムを、1月10日(火)に開催します(詳細は本紙15面参照)。講演や映像、模型などを見ることで、福岡城・鴻臚館について広く学びます。

同委員会はNPOや企業、市、市教育委員会などで構成され、福岡城・鴻臚館が歩んできた歴史や課題に関する情報を市民と共有することで、同地域の魅力あるまちづくりを推進していくことを目指しています。

市の財産である福岡城と鴻臚館について学び、魅力的な活用方法を一緒に考えてみませんか。申福岡城・鴻臚館の将来を市民と考える実行委員会事務局(NPO法人鴻臚館・福岡城跡歴史・観光・市民の会)(☎716-8238 F716-8254)

お知らせ

## 新年のごあいさつ

### ～「やっぱり中央区がいい」といわれるまちを目指して～

新年、あけましておめでとうございます。今年も「安心」「にぎわい」「健康」をまちづくりの柱として、皆さまにとって住みよい中央区となるよう職員一同取り組んでまいります。



中央区長 吉田 恵子

また、昨年は3月11日に東日本大震災が発生し、多くの方々が被災されました。被災された皆さまには心からお見舞い申し上げます。そして本年が区民の皆さまにとって、幸多い年になりますよう、心からお祈り申し上げます。



第53回 「必見! おすすめルート」

市動物園には多くの坂道があります。そこで、少しでも楽に園内を回りたいとお考えの人にお勧めのルートを紹介いたします。西鉄バス「上智福岡中高前」バス停の近くには、動物園西門があります。西門から入園すると、カバ、シベリアオオヤマネコ、ヒョウがいます。その近くの遊戯施設では観覧車から市内を一望することができます。子ども動物園では、小動物と触れ合うことができます。ここからスロープを下りていくとアラビアオリックス舎があり、カン



みんなで待ってるよ!

ガルーヤコンドル、ツシマジカ舎等を見ることが出来ます。そのまま道を下ると、ハヤブサ、爬虫類舎、ライオン、トラ、小獣舎等が並び、突き当たりのスロープから左側の通路を進んで行くと、クマ、ペンギン舎を見ることが出来ます。橋を渡ると、キリン、チンパンジー、サル山、ツシマヤマネコ、シマウマ、放鳥舎等が続きます。再度橋を渡って、レッサーパンダ、コツメカワウソ、ゾウ等を見て正門から出ます。正門からの入園に比べ、上り坂が少なくかなり楽に回ることができると思っています。ぜひ一度お試ください。(動物園主査 宮崎賢司)



市国保に加入する40～74歳の方は「よかドック(特定健診)」を受けましょう

詳しくは区健康課へ ☎761-7340 F734-1690